

## 公認等の申請手続きについての留意点

JSAFのレースへの関わりについては、①JSAF自らが主催する大会、②JSAF加盟団体と共同主催する大会、③全日本選手権等の公認する大会、④後援する大会の4つの区分です。

公認等の考え方については、JSAFホームページのレース委員会欄（下記URLを参照）に「主催・共同主催・後援・協力・協賛及び公認の各定義とレースの開催についての基本的考え方」を掲載していますので、必ず内容を確認してください。

(URL:<http://www.jsaf.or.jp/race/index.html>)

JSAF公認の全日本選手権大会やJSAF共同主催大会の一部は、JSAFの補助金対象となっていますので、[JSAFホームページ](http://www.jsaf.or.jp/)で確認してください。

[【環境委員会のページ \(http://www.jsaf.or.jp/environment/index.html\) に掲示予定】](http://www.jsaf.or.jp/environment/index.html)

JSAF（事務局）への提出書類は次のようになります。

	共同主催・公認・ 後援申請書 【様式1】	賞状の送付依頼書 【様式2】	環境キャンペーン 申請書 【様式3】	レース公示 (案)
共同主催	◎	△	◎*	◎
公認：全日本選手権 (JSAF補助事業)	◎	△	◎	◎
公認：全日本選手権 (非補助事業)	◎	△	△	◎
後援	◎	—	△	◎

記号の説明

◎は、必須の書類です。

◎\*は、国体については広告を禁止していますので例外とします。

△は、主催団体の判断によります。（任意）

[申請は、必ず電子メールでJSAF事務局\(iimukyoku@jsaf.or.jp\)へ提出してください。](mailto:iimukyoku@jsaf.or.jp)

レース委員会、環境委員会、ルール委員会、ODC計測委員会へは、JSAF事務局から転送します。  
(直接レース委員会等へ提出することはご遠慮ください。)

申請に先立ち、関係するNRO、NJや公式計測員とレース公示の内容を吟味したうえで申請してください。

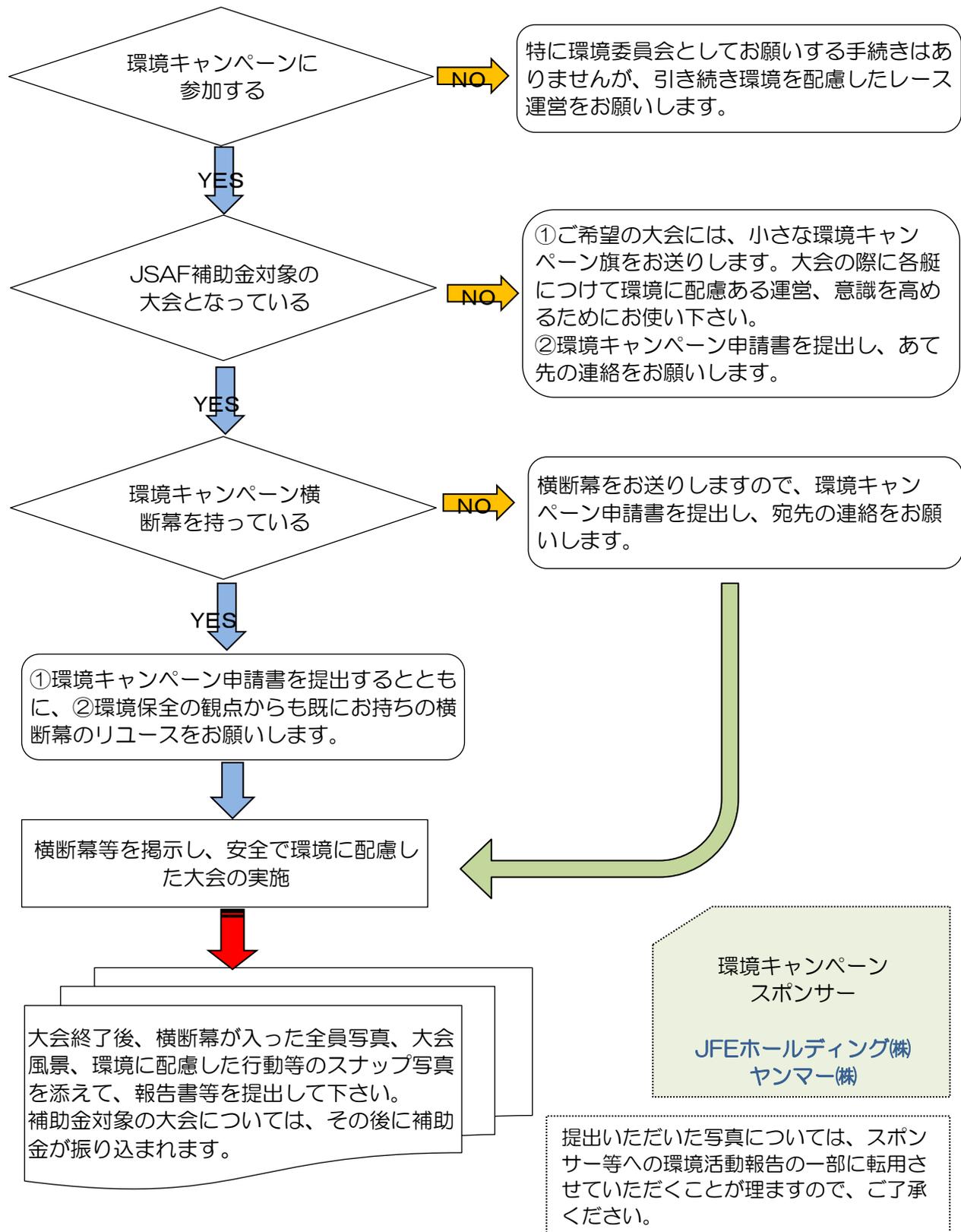
記載事項に不備等がある場合、各委員会の担当者から問い合わせやアドバイスを行いますから、その場合には速やかに対応（電子メール）してください。

公認等の承認にあたりレース委員会で申請内容を確認します。確認項目は参考（審査表）のとおりです。

JSAFの承認前にレース公示を発行する場合には「申請中」と表示し、承認後は直ちに承認番号（例：H25-25）に書き換えてください

## 参考（環境キャンペーンのフロー）

環境キャンペーンは、大会参加者への環境意識の啓発を目的としています。  
趣旨に賛同し事前に申請していただいた大会で、環境に配慮した行動を具体的に実施した全日本選手権大会あるいは全日本レベルの大会に対し、協賛していただいた環境スポンサーのご協力により、実施報告に基づき補助金を交付するもので、平成17年度から実施しています。



## 共同主催・公認・後援願い

公益財団法人 日本セーリング連盟

会長 河野 博文 様

申請団体住所	〒
申請団体名	<input type="text"/> <input type="button" value="押印省略"/>
代表者名	<input type="text"/> <input type="button" value="押印省略"/>
役職名	<input type="text"/>

この度下記の催しを別添レース公示（案）開催いたしますので、上記の項目について御承認いただきたく申請いたします。

申請項目	<input type="text"/>	
その他申請項目	<input type="text"/>	
大会名称	<input type="text"/>	
関連WEBサイトURL	<input type="text"/>	
開催日時	年 月 日（ ）～ 月 日（ ）	
場 所	<input type="text"/>	
主 催	<input type="text"/>	
共同主催	<input type="text"/>	
後 援	<input type="text"/>	
協 力	<input type="text"/>	
協 賛	<input type="text"/>	
参加予定艇数	<input type="text"/>	
参加資格	<input type="text"/>	
広 告	広告規定20.4による大会広告の要求	有 ・ 無
	広告規定20.6.3による広告の制限	有 ・ 無

大会役員	レース委員長	
	大会に関与するNRO	
	e-mail address	
	NROには依頼済みか？	
	公認計測員（全日本大会時）	
	プロテスト委員長	
	プロテスト委員	
運営・経費	大会に関する運営・事故・経費等に関する諸事項は、申請者において負担処理するものとし、貴連盟に対しては一切迷惑・負担はかけません。	
実務担当責任者 名および連絡先  (通知書送付)	氏名	
	職名	
	〒	
	携帯電話 ( )	
	e-mail address	
備考		
<p>※ 承認通知受領前はレース公示の公認等記載欄に「JSAF(申請中)」と記載し、承認通知受領後に「承認番号」を記載してください。</p> <p>※ 共同主催は複数の団体が主催する場合に記載してください。その場合には、主催欄は空欄となります。</p> <p>※ 大会終了後は必ず報告書をご提出ください。</p>		

## 全日本選手権大会賞状の送付依頼書

平成 年 月 日

大会名

主催団体名

担当者名

担当者連絡先（電話）

E-mail address

賞状送付先

〒

賞状種類

優勝 枚

準優勝 枚

第3位 枚

（賞状には日本セーリング連盟会長印が押印されています）

（注）原則は上記必要数のみの発送とさせていただきますが、万一書き損等のため予備を必要とする場合は、優勝、準優勝、第3位の3枚に限り、発送いたします。

必要な場合は追記にご記入下さい。

\*追記\*

JSAF事務局

電話 03-3481-2357

FAX 03-3481-0414



環境キャンペーン申請書

申請された団体には、キャンペーン横断幕等を事前にお届け致します。  
 〔既に横断幕をお持ちの場合は、リユース（再利用）をお願いします。〕

大会終了後は、報告書とともに横断幕を含めた参加者全員の写真と大会の様子の写真データ2～3点を必ずお送り下さい。なお、写真は報告書等へ転用させていただくことがありますので、ご了承願います。

主催団体名

代表者名

担当者名

担当者連絡先 住所   
 電話   
 FAX   
 E-Mail

大会名

開催日程

開催場所

開催概要

参加艇数（参加者数）  艇（  人）

環境横断幕要否  必要  不要（リユースします）

環境小フラッグ要否  必要（  枚）  不要（リユースします）

JSAF環境キャンペーンは下記の会社にご協賛いただいで成り立っています。

JFEホールディングス株式会社 ヤンマー株式会社

お問い合わせは：JSAF環境委員 <http://www.jsaf.or.jp/environment/index.html>  
 Phone : 03-3481-2357

(参考：申請後の処理がスムーズになるため、出来るだけ事前に自主的チェックをお願いします。)

## 全日本大会公認に関するチェックリスト

1 主催団体（RRS88.1）は次の何れかに該当するか？

- (b) JSAF
- (c) 加盟団体（各県連、外洋11団体）、特別加盟団体（艇種別、階層別、クラブ等の団体）
- (d) JSAF公認の国内クラス協会、またはJSAF加盟クラブと共同主催するクラス協会
- (e) JSAF加盟団体、特別加盟団体と共同主催する加盟団体等の傘下の非加盟団体
- (f) JSAF加盟団体、特別加盟団体と共同主催するその他の非加盟団体

2 広告全般に関して適切か？

- ISAFクラスまたは承認システムであり、艇への競技者の広告は承認される（広告規定20.2.3.2）
- 国内クラスであり、事前にJSAFの承認を得て広告を制限している（JSAF規程6）
- 主催者が大会広告を要求する場合、レース公示にその旨が記載されている（広告規定20.4.1）
- 主催者が装備を準備しており、装備への広告は規則の範囲内である（広告規定20.4.2）
- クラス規則で艇への競技者の広告を制限している（広告規定20.5.1）
- スポンサーシップ契約に基づきスポンサー広告が要求されている（広告規定20.6）

3 主催に関する用語等は適切に使用されているか？（JSAFレース委員会の基本的考え方参照）

- 主催に関し、主催若しくは共同主催以外の用語は使われていない
- 主管等の曖昧な用語は使われていない
- 後援、協力、協賛の用語は適切に使われている

4 申請様式に関して不備はないか？

- 所定の共同主催・公認・後援願いの様式により、記載事項に漏れはない
- レース公示案が添付されている

5 その他（JSAF運営規則に関して）

- JSAFの公認(全日本)に相当するレース内容である
- 上告を否認している場合、JSAF規程3の要件（ルール委員会承認）を満足している
- 全日本大会の場合は、JSAF資格が要求されている
- 公認に相応しいレース内容（グレード等）である
- 全日本大会の場合、関与するNROは決まっているか。
- ODC計測委員会と協議し、大会の公式計測員は任命されているか。
- 全日本選手権大会には、JSAFジャッジ規定に基づきA級ジャッジ3名以上が配置されている
- 全日本選手権大会の場合、5レース以上が予定されているか。

6 付則J1.1の要件を満足しているか？

- レースの名称が適切に記載されている
- レースの場所が適切に記載されている
- レースの期日が適切に記載されている
- 主催団体若しくは共同主催の名称が適切に記載されている
- RRSで定義されている規則の適用を受ける旨が記載されている
- 大会に適用されるその他の文書がある場合、その内容が記載されている
- レースの行われるクラスは記載されている
- ハンディキャップが用いられる場合、そのクラスが記載がされている
- 参加申込の条件と参加申込の制限は適切に記載されている
- 登録の期日（受付）が記載されている
- 練習レースまたは第1レースの予告信号の時刻が記載されている

7 付則J1.2の要件（主なもの）を満足しているか？

- 変更がある場合、変更される競技規則、変更の要約が記載されている
- 広告に関する記述は適切である
- 締切日を含む参加申込の手続きが示されている
- 大会計測の手順、計測証明又はレーティング証明に関して適切な記述がある
- 帆走指示書の交付の日時と場所は記載されている
- 帆走するコースが示されている（特にキールボートは大切）
- JSAFの承認を得て、RRS70.5に基づく上告否認が明記されている（上告を否認する場合）
- 予定されるレース数とシリーズ成立の要件（最小レース数）が記載されている

（上告を否認する場合には、JSAFジャッジ規定によりA級ジャッジ5名が必要。）